

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

●芸術書(美術) ご担当者さま

テート美術館 ターナー展

この秋、国立西洋美術館で開催
[2026.10.24-2027.2.21]

【大阪中之島美術館 2027.3.13-6.27】

美術品はなぜ盗まれるのか ターナーを取り戻した学芸員の静かな闘い



サンディ・ネアン 著/中山 ゆかり 訳、四六判 336 頁

一九九四年七月二十八日、フランクフルトのシルン美術館で開催中の「ゲーテと美術」展会場から、ターナーの代表作二点が盗まれた。作品はテート・ギャラリーの所蔵品で、保険総額は二四〇〇万ポンド(約三七億円)。史上最大規模の美術品盗難事件とその奪還の物語が始まった瞬間だった。ゴシップ的に扱われがちな美術品犯罪の実状を訴え、美術品とその価値をいかに守っていくかを考えさせる一書。

貴店印	注文数	978-4-560-	書 名	本体価格
ご担当	様	08271-3	美術品はなぜ盗まれるのか	2,600 円
部				

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)

Book インタラクティブ
Book-Interactive

